

小針中CS通信



新潟市立小針中学校

令和7年12月2日 NO. 2

令和7年度 学校運営協議会(コミュニティ・スクール) 発行 小針中CS事務局

第2回 学校運営協議会開催

10月27日(月)、第2回 学校運営協議会が小針中学校コミ室で行われました。会議前に、授業参観後の「Patchworks café」の活動を見学していただきました。協議した内容は下記の通りです。

協議内容

- 1 生徒会とのコラボ企画（挨拶運動）について
- 2 部活動の地域展開について
- 3 その他



協議会の様子

1 生徒会とのコラボ企画（挨拶運動）について

(1) 活動方針

小針中CSアクションプランの地域の取組である「地域の子供たちへ挨拶をする」と、生徒会本部による「挨拶週間」の設定・広報によって、地域のひと、ことにかかわる活動を充実させる。

(2) 提案内容

- ・毎月、1週間程度の期間を設け、「挨拶運動週間」を位置づける。
- ・校内では、生徒会本部が中心となって全校生徒へ呼びかけ（挨拶の啓発・広報活動）を行う。
- ・挨拶運動は、地域の大人等を対象とし、主に登下校時に挨拶（声かけ）を積極的に行う。その際、特にセーフティースタッフの方へ挨拶ができるようにする。

委員の方からのご意見・ご感想～抜粋～

- ・セーフティースタッフとして登下校の安全見守り活動をしている。9割の生徒さんが挨拶をしてくれる。実態は挨拶をしていると思う。
- ・スタッフとして地域奉仕で立つ方には、生徒から自発的に挨拶をすることが大事である。生徒のやる気を大切にすることが重要である。

(3) 今後の方向性

学校運営協議会を通じて地域が生徒会と協力し合いながら「挨拶運動」を進めていく。地域としての具体的な取組が課題となった。

2 部活動の地域展開について

(1) 令和8年度以降の小針中学校の方針

- ① 学校部活動は、通年で平日16:45分までとし、完全下校は17:00とする。
- ② 学校部活動は、休日に実施しない。
- ③ 長期休業中の平日は、学校部活動として活動する。



(2) 小針中学校の課題意識

- ◎現在の部活動を地域クラブでの活動に連動させて、放課後及び休日の部活動の機会を確保すること。
- ◎運動させた活動が持続可能なものとなること。

(3) 今後の小針中学校の部活動に係る論点

- 〈キーワード〉 •持続可能 •学校以外の運営主体 •学校と地域の連携の在り方
- 運営母体となる組織を学校以外のどこに位置づけるかが課題となった。